

設 計 書

令和8年度大古沢橋橋梁補修設計業務委託

鹿沼市 下粕尾

履行期間 120 日

設 計 概 要

・橋梁補修設計 一式

・打合せ業務 一式

検算者

設計者

鹿沼市役所

(甲-1)

設 計 書

委託費						
内 訳	変 更 前 回 実 施			変 更 今 回		
	設計額	委 託 価 格		設計額	委 託 価 格	
		消 費 税			消 費 税	
		請 負 委 託 費			請 負 委 託 費	
	請負額	請 負 価 格		請負額	請 負 価 格	
		消 費 税			消 費 税	
		請 負 代 金			請 負 代 金	
	請 負 率			増 減 額		
	変更理由					
用地費 補償費 委託費 (内消費税相当額) 事務費						
鹿 沼 市 役 所						
(甲－2)						

委 託 仕 様 書

令和7年5月1日適用

I 共通仕様

1. 委託仕様については下記の通りとする

本業務委託は栃木県県土整備部発行の業務委託共通仕様書等に準拠し、履行するものとする。

○栃木県県土整備部発行の業務委託共通仕様書

<http://www.pref.tochigi.lg.jp/h02/town/koukyoujigyou/kensetsu/kyoutuusiyousyokankei.html>

2. テクリスへの登録

受注者は、請負額が100万円以上でテクリスに登録ができる業務の場合は、業務実施情報データサービス(テクリス)に基づき、受注・変更・完成・訂正時に「登録のための確認のお願い」を作成し、監督職員の確認を受けたうえで、受注時は契約後、変更時は変更のあった日から、土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、訂正時は適宜登録しなければならない。これは、用地補償コンサルタント業務も同様とする。

ただし、請負額が100万円未満の場合及び登録申請不要団体、登録申請不要事業についてはこの限りではない。

3. 成果品の電子納品について

受注者は原則として成果品の電子納品を実施しなければならない。電子納品にあたっては、「鹿沼市電子納品運用ガイドライン」を遵守すること。

特記仕様書

第 1 条 適用

本特記仕様書は、「大古沢橋橋梁補修設計業務委託」（以下、「本業務」という。）に適用し、本特記仕様書に明示のない一般事項は、「栃木県業務委託共通仕様書」（以下、「共通仕様書」という。）を準用する。

第 2 条 業務の目的

「大古沢橋」の補修設計を実施するに際し、現橋の損傷劣化の原因や進行状況等を把握し、補修設計に向けて必要な基礎データを収集し、適切な補修設計を実施し、対象橋梁の健全度を向上させて円滑な道路供用を確保する事を目的とする。

この際、適切な補修工法を選定し、効率的・効果的な機能回復あるいは長寿命化に向けた補修設計を行うものである。

第 3 条

対象橋梁

① 大古沢橋

履行場所：鹿沼市下粕尾

路線名：市道 ア 377 号線

橋長：L=43.9m

有効幅員：W=3.0m

上部工形式：5 径間単純H形鋼(不明)

下部工形式：その他(橋台),パイル橋脚(鋼製)

第 4 条 主任技術者および照査技術者

本業務の主任技術者および照査技術者は、下記①から③のいずれかの資格を有するものとする。

- ① 技術士（総合技術監理部：建設-鋼構造及びコンクリート）
- ② 技術士（建設-鋼構造コンクリート）
- ③ R C C M（鋼構造及びコンクリート）

第 5 条 業務内容

1. 設計計画

対象橋梁に関わる既存資料を収集・整理した上で業務全体の調査・設計を計画し、業務計画書として取りまとめる。

2. 損傷箇所の確認調査

現橋や現地の状況を把握（損傷・劣化の程度、現況交通状況、周辺環境状況、施工ヤード等）するほか、設計図書の記載事項を現地にて確認する。

3. 対策工法の検討

劣化の原因を推定し、構造物の健全度を評価した上で補修の要否を判定し、対策が必要な場合は適した工法により構造的・施工性・経済性等の比較検討を実施し、最適な対策工法を検討する。

対策工法の検討において、新技術活用の検討を行う。新技術は「NETIS 登録技術」を対象とし、従来工法と比較した縮減額及び縮減日数について具体的な記述を行う。新技術の活用が困難な場合もしくは新技術活用による効果が認められないような場合は、その理由を具体的に記述する。

4. 設計図及び数量計算

確認された損傷について、点検結果、対策工法検討結果に基づき、設計図作成、数量計算を行う。

5. 施工計画

施工計画として工程計画、施工要領、施工計画図の作成を行う。

6. 概算工事費算出

補修数量・施工計画を基に概算工事費の算定を行う。

7. 照査及び報告書作成

確認調査の結果、補修工法の選定、補修図・補修数量、概算工事費について照査した上で整理し、報告書として取りまとめる。

8. 照査及び報告書作成

検討に必要な各種試験について実施する。

第 6 条 設計協議

設計協議は業務着手時、中間時（1 回）、成果品納入時の 3 回とし、業務着手時と成果品納入時には業務主任技術者が立ち会うものとする。

第7条 成果品は次のとおりとする。

- ・ 報告書（A4 版） 1 部
- ・ 報告書（電子データ、CD-R） 1 部

第8条 沿道対応

現地踏査および橋梁調査等本業務中に、沿道住民および道路利用者から苦情があった場合には、受注者において誠実、丁寧に対応するものとし、その結果を監督員に報告するものとする。

第9条 疑義

受注者は、業務実施に当り、疑義が生じた場合には、監督員と協議するものとする。

公 表 単 価 一 覧 表

工事名：令和8年度大古沢橋橋梁補修設計業務委託

名 称	形 状 ・ 寸 法	単位	単価（円）	適 用 区 分			摘 要
				機	労	材	
設計計画		式	172,720		○		
損傷箇所の確認調査		式	449,490		○		
対策工法の検討		式	424,800		○		
設計図及び数量計算		式	622,550		○		
施工計画		式	210,160		○		
概算工事費算出		式	94,580		○		
照査		式	146,850		○		
報告書作成		式	270,180		○	○	
鉄筋探査（電磁波レーダー）		箇所	10,000	○	○		
コア採取・復旧		本	18,000	○	○	○	
中性化試験		試料	5,000	○	○		
塩化物含有量試験		スライス	20,000	○	○		
塩分測定試験		橋	68,000	○	○		
舗装はつり試験		橋	130,000	○	○	○	
塗膜成分分析試験		橋	300,000	○	○		
塗膜剥離効果試験		橋	350,000	○	○	○	

（備考）

- 1 本表に記載されている単価は、見積り若しくは特別調査により決定したものである。
- 2 適用区分に○印があるものは、次の価格を示す。「機」は機械器具等の損料または賃料、「労」は労務費、「材」は材料費。

総括情報表

事務所 設計書名 変更回数	05 鹿沼市 実施設計書 当初 08-05007300102-40 0		
適用単価区分 適用単価地区 単価適用日	1 実施単価 21 鹿 沼土木事務所管内 0-080710(0)		
諸経費体系 ファイル名	3 委託業務 令和8年度大古沢橋橋梁補修設計業務委託. ES5		
	当 世 代		前 世 代
発注区分 旅費交通費率計上 消費税等の率	01 一般・コンサル 10 率計上有(宿泊等伴わない) 06 10%適用		

＊設計業務委託費＊内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
＊＊設計業務＊＊						X4000
道路設計			1 式			Y1DD000
橋梁補修設計			1 式			Y2DD100
補修設計	1		式			G0100 科目 第0001号内訳表
打合せ 着手・中間・納入（中間 1 回）	1		業務			SJ791 0 施工 第0-0009号内訳表
＊＊直接人件費＊＊						
＊＊旅費交通費（設計）＊＊			1 式			Z0006
＊＊特許使用料その他＊＊			1 式			Z0013
試験費	1		式			G0200 科目 第0002号内訳表

＊設計業務委託費＊内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
＊＊成果品作成費（概略・予備・詳細）＊＊				1 式					Z0018	
＊＊成果品作成費合計＊＊										
＊＊直接経費（積上計上）＊＊										
＊＊直接原価＊＊										
＊＊その他原価＊＊				1 式						
＊＊業務原価＊＊										
＊＊一般管理費等＊＊				1 式						
＊＊業務価格＊＊										
＊＊業務価格計＊＊										

＊設計業務委託費＊内訳表

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
消費税・地方 消費税額					1 式						
＊＊業務費＊＊											

科目内訳表

1式当り

施 工 名 称 な ど		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	設計計画	1	式			S2828 0 施工 第0-0001号内訳表
	損傷箇所の確認調査	1	式			S2828 0 施工 第0-0002号内訳表
	対策工法の検討	1	式			S2828 0 施工 第0-0003号内訳表
	設計図及び数量計算	1	式			S2828 0 施工 第0-0004号内訳表
	施工計画	1	式			S2828 0 施工 第0-0005号内訳表
	概算工事費算出	1	式			S2828 0 施工 第0-0006号内訳表
	照査	1	式			S2828 0 施工 第0-0007号内訳表
	報告書作成	1	式			S2828 0 施工 第0-0008号内訳表
	計	1	式			

試験費

科目内訳表

1式当り

施 工 名 称 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
鉄筋探査（電磁波レーダー）	2	箇所			F0008 0
コア採取・復旧	2	本			F0001 0
中性化試験	2	試料			F0002 0
塩化物含有量試験	10	スライス			F0003 0
塩分測定試験	1	橋			F0004 0
舗装はつり試験	1	橋			F0005 0
塗膜成分分析試験	1	橋			F0006 0
塗膜剥離効果試験	1	橋			F0007 0
計	1	式			

施 工 内 訳 表

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
主任技師		人			RA622
技師（A）		人			RA627
技師（B）		人			RA632
成果品作成費算出対象直接人件費（概略等）	1.000				E3400 施工単価には含まれない
旅費交通費算出対象直接人件費	1.000				E3500 施工単価には含まれない
小計	1	式			
A 成果品作成費設計種別	=1		B 電子計算機使用料の率（％）	=0	
C 主任技術者（人）	=0		D 技師長外業（人）	=0	
E 主任技師外業（人）	=0		F 技師（A）外業（人）	=0	
G 技師（B）外業（人）	=0		H 技師（C）外業（人）	=0	
I 技術員外業（人）	=0		J 理事外業（人）	=0	
K 技師長内業（人）	=0		L 主任技師内業（人）	=	
M 技師（A）内業（人）	=		N 技師（B）内業（人）	=	
O 技師（C）内業（人）	=0		P 技術員内業（人）	=0	
Q 理事内業（人）	=0		R 製図工（人）	=0	

施 工 内 訳 表

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
主任技師		人			RA620
技師（A）		人			RA625
技師（B）		人			RA630
技師（C）		人			RA635
技術員		人			RA640
成果品作成費算出対象直接人件費（概略等）	1.000				E3400 施工単価には含まれない
旅費交通費算出対象直接人件費	1.000				E3500 施工単価には含まれない
小計	1	式			
A 成果品作成費設計種別	=1		B 電子計算機使用料の率（％）	=0	
C 主任技術者（人）	=0		D 技師長外業（人）	=0	
E 主任技師外業（人）	=		F 技師（A）外業（人）	=	
G 技師（B）外業（人）	=		H 技師（C）外業（人）	=	
I 技術員外業（人）	=		J 理事外業（人）	=0	
K 技師長内業（人）	=0		L 主任技師内業（人）	=0	
M 技師（A）内業（人）	=0		N 技師（B）内業（人）	=0	
O 技師（C）内業（人）	=0		P 技術員内業（人）	=0	
Q 理事内業（人）	=0		R 製図工（人）	=0	

施 工 内 訳 表

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
主任技師		人			RA622
技師（A）		人			RA627
技師（B）		人			RA632
技師（C）		人			RA637
技術員		人			RA642
成果品作成費算出対象直接人件費（概略等）	1.000				E3400 施工単価には含まれない
旅費交通費算出対象直接人件費	1.000				E3500 施工単価には含まれない
小計	1	式			
A 成果品作成費設計種別	=1		B 電子計算機使用料の率（％）	=0	
C 主任技術者（人）	=0		D 技師長外業（人）	=0	
E 主任技師外業（人）	=0		F 技師（A）外業（人）	=0	
G 技師（B）外業（人）	=0		H 技師（C）外業（人）	=0	
I 技術員外業（人）	=0		J 理事外業（人）	=0	
K 技師長内業（人）	=0		L 主任技師内業（人）	=	
M 技師（A）内業（人）	=		N 技師（B）内業（人）	=	
O 技師（C）内業（人）	=		P 技術員内業（人）	=	
Q 理事内業（人）	=0		R 製図工（人）	=0	

設計図及び数量計算

施 工 内 訳 表

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
技師（B）		人			RA632
技師（C）		人			RA637
技術員		人			RA642
成果品作成費算出対象直接人件費（概略等）	1.000				E3400 施工単価には含まれない
旅費交通費算出対象直接人件費	1.000				E3500 施工単価には含まれない
小計	1	式			
A 成果品作成費設計種別	=1		B 電子計算機使用料の率（％）	=0	
C 主任技術者（人）	=0		D 技師長外業（人）	=0	
E 主任技師外業（人）	=0		F 技師（A）外業（人）	=0	
G 技師（B）外業（人）	=0		H 技師（C）外業（人）	=0	
I 技術員外業（人）	=0		J 理事外業（人）	=0	
K 技師長内業（人）	=0		L 主任技師内業（人）	=0	
M 技師（A）内業（人）	=0		N 技師（B）内業（人）	=	
O 技師（C）内業（人）	=		P 技術員内業（人）	=	
Q 理事内業（人）	=0		R 製図工（人）	=0	

施 工 内 訳 表

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
主任技師		人			RA622
技師（A）		人			RA627
技師（B）		人			RA632
技師（C）		人			RA637
技術員		人			RA642
成果品作成費算出対象直接人件費（概略等）	1.000				E3400 施工単価には含まれない
旅費交通費算出対象直接人件費	1.000				E3500 施工単価には含まれない
小計	1	式			
A 成果品作成費設計種別	=1		B 電子計算機使用料の率（％）	=0	
C 主任技術者（人）	=0		D 技師長外業（人）	=0	
E 主任技師外業（人）	=0		F 技師（A）外業（人）	=0	
G 技師（B）外業（人）	=0		H 技師（C）外業（人）	=0	
I 技術員外業（人）	=0		J 理事外業（人）	=0	
K 技師長内業（人）	=0		L 主任技師内業（人）	=	
M 技師（A）内業（人）	=		N 技師（B）内業（人）	=	
O 技師（C）内業（人）	=		P 技術員内業（人）	=	
Q 理事内業（人）	=0		R 製図工（人）	=0	

概算工事費算出

施 工 内 訳 表

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
技師（A）		人			RA627
技師（C）		人			RA637
技術員		人			RA642
成果品作成費算出対象直接人件費（概略等）	1.000				E3400 施工単価には含まれない
旅費交通費算出対象直接人件費	1.000				E3500 施工単価には含まれない
小計	1	式			
A 成果品作成費設計種別	=1		B 電子計算機使用料の率（％）	=0	
C 主任技術者（人）	=0		D 技師長外業（人）	=0	
E 主任技師外業（人）	=0		F 技師（A）外業（人）	=0	
G 技師（B）外業（人）	=0		H 技師（C）外業（人）	=0	
I 技術員外業（人）	=0		J 理事外業（人）	=0	
K 技師長内業（人）	=0		L 主任技師内業（人）	=0	
M 技師（A）内業（人）	=		N 技師（B）内業（人）	=0	
O 技師（C）内業（人）	=		P 技術員内業（人）	=	
Q 理事内業（人）	=0		R 製図工（人）	=0	

照査

施 工 内 訳 表

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
主任技師		人			RA622
技師（A）		人			RA627
成果品作成費算出対象直接人件費（概略等）	1.000				E3400 施工単価には含まれない
旅費交通費算出対象直接人件費	1.000				E3500 施工単価には含まれない
小計	1	式			
A 成果品作成費設計種別	=1		B 電子計算機使用料の率（％）	=0	
C 主任技術者（人）	=0		D 技師長外業（人）	=0	
E 主任技師外業（人）	=0		F 技師（A）外業（人）	=0	
G 技師（B）外業（人）	=0		H 技師（C）外業（人）	=0	
I 技術員外業（人）	=0		J 理事外業（人）	=0	
K 技師長内業（人）	=0		L 主任技師内業（人）	=	
M 技師（A）内業（人）	=		N 技師（B）内業（人）	=0	
O 技師（C）内業（人）	=0		P 技術員内業（人）	=0	
Q 理事内業（人）	=0		R 製図工（人）	=0	

施 工 内 訳 表

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
主任技師		人			RA622
技師（B）		人			RA632
技師（C）		人			RA637
技術員		人			RA642
成果品作成費算出対象直接人件費（概略等）	1.000				E3400 施工単価には含まれない
旅費交通費算出対象直接人件費	1.000				E3500 施工単価には含まれない
小計	1	式			
A 成果品作成費設計種別 =1			B 電子計算機使用料の率（％） =0		
C 主任技術者（人） =0			D 技師長外業（人） =0		
E 主任技師外業（人） =0			F 技師（A）外業（人） =0		
G 技師（B）外業（人） =0			H 技師（C）外業（人） =0		
I 技術員外業（人） =0			J 理事外業（人） =0		
K 技師長内業（人） =0			L 主任技師内業（人） =		
M 技師（A）内業（人） =0			N 技師（B）内業（人） =		
O 技師（C）内業（人） =			P 技術員内業（人） =		
Q 理事内業（人） =0			R 製図工（人） =0		

打合せ
着手・中間・納入（中間１回）

施 工 内 訳 表

1 業務 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
主任技師		人			RA622
技師（A）		人			RA627
技師（B）		人			RA632
直接人件費					+00
成果品作成費算出対象直接人件費（概略等）	1.000				E3400 施工単価には含まれない
旅費交通費算出対象直接人件費	1.000				E3500 施工単価には含まれない
小計	1	業務			
A 打合せ回数 =1 C 成果品作成費設計種別 =1			B 中間打合せ回数（回）	=1	

入力データ一覧表

コード	名 称 ・ 規 格 な ど	数 量／ 単 位	単 価 金 額	条 件 名 称 条 件 名 称
G0100	補修設計	1 式		
S2828	設計計画	1 式		A=1, B=0, L= , M= , N= A=概略・予備・詳細設計, B=電子計算機使用料の率（％）, L=主任技 師内業（人）, M=技師（A）内業（人）, N=技師（B）内業（人）
S2828	損傷箇所の確認調査	1 式		A=1, B=0, E= , F= , G= , H= , I= A=概略・予備・詳細設計, B=電子計算機使用料の率（％）, E=主任技 師外業（人）, F=技師（A）外業（人）, G=技師（B）外業（人）, H=技師（C）外業（人）, I=技術員外業（人）
S2828	対策工法の検討	1 式		A=1, B=0, L= , M= , N= , O= , P= A=概略・予備・詳細設計, B=電子計算機使用料の率（％）, L=主任技 師内業（人）, M=技師（A）内業（人）, N=技師（B）内業（人）, O=技師（C）内業（人）, P=技術員内業（人）
S2828	設計図及び数量計算	1 式		A=1, B=0, N= , O= , P= A=概略・予備・詳細設計, B=電子計算機使用料の率（％）, N=技師（ B）内業（人）, O=技師（C）内業（人）, P=技術員内業（人）
S2828	施工計画	1 式		A=1, B=0, L= , M= , N= , O= , P= A=概略・予備・詳細設計, B=電子計算機使用料の率（％）, L=主任技 師内業（人）, M=技師（A）内業（人）, N=技師（B）内業（人）, O=技師（C）内業（人）, P=技術員内業（人）
S2828	概算工事費算出	1 式		A=1, B=0, M= , O= , P= A=概略・予備・詳細設計, B=電子計算機使用料の率（％）, M=技師（ A）内業（人）, O=技師（C）内業（人）, P=技術員内業（人）
S2828	照査	1 式		A=1, B=0, L= , M= A=概略・予備・詳細設計, B=電子計算機使用料の率（％）, L=主任技 師内業（人）, M=技師（A）内業（人）
S2828	報告書作成	1 式		A=1, B=0, L= , N= , O= , P= A=概略・予備・詳細設計, B=電子計算機使用料の率（％）, L=主任技 師内業（人）, N=技師（B）内業（人）, O=技師（C）内業（人）, P=技術員内業（人）
G0200	試験費	1 式		

入力データ一覧表

[illegible]

入力データ一覧表

コード	名 称 ・ 規 格 な ど	数 量／ 単 位	単 価 金 額	条 件 名 値 条 件 名 称
X4000	＊ ＊設計業務＊ ＊			
Y1DD000	道路設計	1 式		
Y2DD100	橋梁補修設計	1 式		
G0100	補修設計	1 式		
SJ791	打合せ 着手・中間・納入（中間 1 回）	1 業務		A=1, B=1, C=1 A=着手・中間・納入, B=中間打合せ回数（回）, C=概略・予備・詳細
				設計
G0000	＊ ＊直接人件費＊ ＊			
Z0006	＊ ＊旅費交通費（設計）＊ ＊	1 式		
Z0013	＊ ＊特許使用料その他＊ ＊	1 式		
G0200	試験費	1 式		
Z0018	＊ ＊成果品作成費（概略・予備・詳細）＊ ＊	1 式		
G1200	＊ ＊成果品作成費合計＊ ＊			
G1000	＊ ＊直接経費（積上計上）＊ ＊			
G2300	＊ ＊直接原価＊ ＊			
Z0051	＊ ＊その他原価＊ ＊	1 式		
G4000	＊ ＊業務原価＊ ＊			
Z0030	＊ ＊一般管理費等＊ ＊	1 式		
G4800	＊ ＊業務価格＊ ＊			

入力データ一覧表

コード	名 称 ・ 規 格 な ど	数 量／ 単 位	単 価 金 額	条 件 名 値 条 件 名 称
G4500	＊＊業務価格計＊＊			
Z0039	消費税・地方消費税額	1 式		
G4900	＊＊業務費＊＊			

橋梁名・所在地・管理者名等

橋梁名	路線名	所在地	起点側	緯度 経度	36.30176 139.38541	施設ID	36.50490,139.64838
大古沢橋 (ワガナ) オオコザワハシ	市道ア377号線	栃木県鹿沼市下粕尾					
管理者名	路下条件		代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)	
栃木県鹿沼市	思川		有	一般道	指定無し	無し	

道路橋毎の健全性の診断

告示に基づく健全性の診断の区分
Ⅲ

橋梁諸元

架設年度	橋長	幅員	橋梁形式				
1980	43.9	3.0	上部構造 128-①鋼橋(ボルト又は溶接継手)_H形鋼(不明)	下部構造 19-その他(橋台)	基礎構造 9-その他		

※架設年度が不明の場合は「不明」と記入すること。

技術的な評価結果

技術的な評価結果			定期点検実施年月日		2025.1.7		定期点検者			
	想定する状況									
	活荷重		地震		豪雨・出水		その他			
橋(全体として)	C		C		C		()			
上部構造	A	写真番号	C	写真番号 1	A	写真番号	()	写真番号		
下部構造	A	写真番号	A	写真番号	C	写真番号 2, 3	()	写真番号		
上下部接続部	C	写真番号 4、5	C	写真番号 4、5	A	写真番号	()	写真番号		
その他(フェールセーフ)	—	写真番号	—	写真番号	—	写真番号	()	写真番号		
その他(伸縮装置)	C	写真番号 6, 7, 8	C	写真番号 6, 7, 8	A	写真番号	()	写真番号		

全景写真(起点側、終点側を記載すること)

終点側



起点側

状況写真(様式1に対応する状態の記録)

○上部構造、下部構造、上下部接続部、その他について技術的な評価の根拠となる写真を添付すること。

施設ID		36.50490.139.64838		定期点検実施年月日		2025.1.7		定期点検者																															
構成要素				上部構造				構成要素				下部構造																											
想定する状況		2.地震		構成要素の状態		C		想定する状況		3.豪雨・出水		構成要素の状態		C																									
																																							
																写真番号				1				径間				5				部材番号				Mg02			
																備考								主桁が橋台に接触しており、地震時の接触で変状が生じる恐れがある。															
構成要素				下部構造				構成要素				上下部接続部																											
想定する状況		3.豪雨・出水		構成要素の状態		C		想定する状況		2.地震		構成要素の状態		C																									
																																							
																写真番号				3				径間				2				部材番号				Pw02			
																備考								豪雨の際に橋脚部の変形等の損傷の恐れ等があると判断する。															
写真番号				4				径間				2				部材番号				Bh0202																			
備考								経年劣化や伸縮装置(遊間)からの漏水により、腐食が生じている。																															

状況写真(様式1に対応する状態の記録)

○上部構造、下部構造、上下部接続部、その他について技術的な評価の根拠となる写真を添付すること。

施設ID		36.50490,139.64838		定期点検実施年月日		2025.1.7		定期点検者			
構成要素			上下部接続部			構成要素			その他(伸縮装置)		
想定する状況		2.地震		構成要素の状態		C		想定する状況		2.地震	
											
写真番号		5		径間		3		部材番号		Bh0202	
備考		経年劣化や伸縮装置(遊間)からの漏水により、腐食が生じている。									
構成要素			その他(伸縮装置)			構成要素			その他(伸縮装置)		
想定する状況		2.地震		構成要素の状態		C		想定する状況		1.活荷重	
											
写真番号		7		径間		2		部材番号		Ej02	
備考		伸縮装置(遊間)からの漏水により支承等の損傷の進行に繋がる。									
写真番号		8		径間		3		部材番号		Ej02	
備考		伸縮装置(遊間)からの漏水により支承等の損傷の進行に繋がる。									

特定事象の有無、健全性の診断に関する所見

		施設ID	36.50490,139.64838		定期点検実施年月日		2025.1.7	定期点検者	
該当部位	特定事象の有無 (有もしくは無)						健全性の診断の区分の前提	特記事項 (第三者被害の可能性に対する 応急措置の実施の有無等)	
	疲労	塩害	アルカリ 骨材反 応	防食機 能の低 下	洗掘	その他			
上部構造	無	無	－	有	－	有			
下部構造	－	無	－	有	無	有			
上下部接続部	無	－	－	有	－	有			
その他(フェールセーフ)	－	－	－	－	－	－			
その他(伸縮装置)	無	無	無	有	－	有			

所見	〔上部構造〕 上部工において、全体的に防食機能の劣化が見られ、腐食も見られる。また、A2橋台部で桁が橋台に接触している。(遊間の異常) 上記の主桁の遊間の異常において、地震に致命的な状態となる可能性がある と判断する。 〔下部構造〕 下部工に漏水や鉄筋露出、流下物の堆積等が見られる。 上記の損傷において、特に流下物の堆積は豪雨の際に橋脚部の変形など致命的な状態となる可能性がある と判断する。 〔上下部接続部〕 支承部に経年劣化や伸縮装置(遊間)からの漏水により、腐食が生じていると判断する。また、A2橋台部で土砂堆積が見られる。 上記の損傷において、活荷重や地震等において致命的な状態となる可能性がある と判断する。 〔その他〕 防護柵全体に防食機能の劣化が見られ、一部変形等が見られる。 舗装では軽微なひびわれ(舗装の異常)が見られ、伸縮装置(遊間)のシール材の劣化、欠損が見られる。 上記の損傷において、伸縮装置(遊間)の損傷に関しては、支承等の損傷の進行に繋がり、活荷重や地震等において、 致命的な状態となる可能性がある と判断する。
----	--

